

带状疱疹ワクチン無料接種券をご希望の方へ

【免除対象者】

定期接種対象者(※)のうち、接種日時時点で次のいずれかに該当する人は申請してください。

- ・生活保護受給者
- ・市民税非課税世帯（世帯全員が非課税）
- ・中国残留邦人等支援給付者

【定期接種対象者】（生年月日は裏面参照）

接種日時時点で枚方市に住民票があり以下①～③に該当する人

- ①年度内に65歳になる人
- ②年度内に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳(※)になる人
※令和7～11年度の5年間は経過措置として、各年度に65歳、70歳、・・・100歳になる人も対象です。また、100歳以上の人は令和7年度のみ対象となります。
- ③60歳～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害があり、日常生活がほとんど不可能な人（内部障害1級の身体障害者手帳保持者※1）、または主治医により同程度以上の障害であることの意見書（本市様式による※2）の交付を受けた人
（※1は身体障害者手帳、※2は意見書の添付が必要です。）

なお、①②③以外の方は任意接種（全額自己負担）となり、無料接種券交付の対象外です。

【免除対象料金】（ワクチンの種類については裏面参照）

- ・組換えワクチン（シングリックス） 1回につき 11,000円（2回接種）
- ・生ワクチン（ビケン） 4,400円（1回接種）

【申請方法】（インターネット・郵送申請は1週間から10日程度で無料接種券を郵送します。）

1. インターネット申請…右記コードより申請できます。
2. 郵送・窓口申請…別紙「带状疱疹ワクチン 無料接種券交付申請書兼同意書」に必要事項を記入し、以下へ郵送または持参（ファクス不可）



<申請窓口>

枚方市保健所 保健予防課(予防接種係)

〒573-1197 枚方市禁野本町2丁目13-13

※移転のお知らせ：令和7年7月7日、枚方市保健所は(旧)保健センター庁舎へ移転しました。問い合わせ先の電話番号に変更はありません。

【注意事項】

1. 無料接種券は、枚方市取扱医療機関以外では使用できません。
市外転出後や接種までに無料券の交付要件に該当しなくなった場合も使用できません。
2. 接種前に申請し、接種時は必ず無料接種券を医療機関にお持ちください。
3. 申請理由が「市民税非課税世帯」で、令和7年1月2日以降に転入した人は、無料接種券申請時に世帯全員の最新年度の市民税非課税証明書が必要です。（単身世帯の人は不要）

◆問い合わせ

枚方市保健所 保健予防課(予防接種係)

Tel : 072-841-1429 (平日 : 9 : 00～17 : 30)

【带状疱疹ワクチンの種類】

ワクチンの種類	生ワクチン（ビケン）	組換えワクチン（シングリックス）
接種回数	1回（皮下に接種）	2回（筋肉内に接種）
接種スケジュール	1回で接種終了	通常2か月以上の間隔をおいて2回接種 （病気や治療により、免疫の機能が低下したまたは低下する可能性がある人等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1か月まで短縮可能）
接種できない人	病気や治療によって、免疫が低下している人は接種出来ません。	免疫の状態に関わらず接種可能です。
接種に注意が必要な人	輸血やガンマグロブリンの注射を受けた人は治療後3か月以上、大量ガンマグロブリン療法を受けた人は治療後6か月以上置いて接種してください。	筋肉内に接種をするため、血小板減少症や凝固障害を有する人、抗凝固療法を実施されている人は注意が必要です。

※その他に、接種前に発熱を呈している人、重篤な急性疾患に罹っている人、それぞれの予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを呈したことが明らかな人等はいずれのワクチンも接種出来ません。

また、心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する人、予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった人、けいれんを起こしたことがある人、免疫不全と診断されている人や、近親者に先天性免疫不全症の人がいる人、带状疱疹ワクチン（生ワクチン、組換えワクチン）の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある人等はいずれのワクチンについても接種に注意が必要です。

【带状疱疹ワクチンの効果】

	生ワクチン（ビケン）	組換えワクチン（シングリックス）
接種後1年時点	6割程度の予防効果	9割以上の予防効果
接種後5年時点	4割程度の予防効果	9割程度の予防効果
接種後10年時点	—	7割程度の予防効果

※合併症の一つである、带状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、組換えワクチンは9割以上と報告されています。

【带状疱疹ワクチンの安全性】

※ワクチンを接種した部位の症状

主な副反応の発現割合	生ワクチン（ビケン）	組換えワクチン（シングリックス）
70%以上	—	疼痛※
30%以上	発赤※	発赤※、筋肉痛、疲労
10%以上	そう痒感※、熱感※、腫脹※、疼痛※、硬結※	頭痛、腫脹※、悪寒、発熱、胃腸症状
1%以上	発疹、倦怠感	そう痒感※、倦怠感、その他の疼痛

※頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

【他のワクチンとの同時接種について】

带状疱疹ワクチンは、医師が特に必要と認めた場合に、インフルエンザワクチンや新型コロナワクチン等と同時接種が可能です。ただし、生ワクチンについては、他の生ワクチンと27日以上の間隔を置いて接種してください。